

## 令和 7 年度 第 1 回介護・医療連携推進会議議事録

場所：医療法人 久生会 山本クリニック 1階会議室

開催日時：令和 7 年 9 月 30 日（火）14：00～15：00

### 1.挨拶

#### ①定期巡回随時対応型訪問介護看護

サービス付き高齢者向け住宅つどいの郷 管理者 中山 さとみが

定期巡回管理者 遠藤の代行で司会進行を行う。

本日は大変お忙しいところ、ご出席して頂きましてありがとうございます。

#### ②出席者自己紹介（別紙資料 1 参照）

### 2.議事内容

#### ① 定期巡回サービス提供等状況報告について（別紙資料 2 P.3～P5 参照）

8 月現在、利用者数は 40 名となっています。地域提供は 1 名です。

訪問回数は、8 月 定期 日中 1283 回、夜間 4427 回 計 5710 回

随時 日中 154 回、夜間 97 回 計 251 回となっています。

1 日あたりの定期訪問回数は、5.3 回です。

現在、介護 1 の方が 15 名、介護 2 が 13 名、介護 3 が 3 名、介護 4 は 9 名、介護 5 が 1 名で平均介護度は 2.2 となっています。

地域提供の状況ですが、3 月末より要介護 3 独居の男性が退院後より利用開始となりましたが、自宅の取り壊しの為、施設への入居が決定し 4 月 20 日には利用終了となりました。

5 月要介護 1 の女性利用者が退院後の独居生活に不安があり、利用開始となりました。この方は今も利用継続中です。そして、9 月 15 日より要介護 1 女性が退院後の利用開始となっています。現在、地域提供が 2 名という状況です。

8 月現在の職員の状況ですが、常勤が 12 名、非常勤 2 名で、うち、介護福祉士は 12 名、実務者研修修了 1 名、ヘルパー 2 級が 1 名です。

連携先の訪問看護ステーションは、現在 紀三井寺苑様、はやしもと様、そしてこの 9 月から CH 和歌山様と連携しています。

定期巡回の看護の利用者は、4 名です。

② 定期巡回事例報告 (別紙資料 2 P6 参照)

地域提供の利用者の事例を報告します。山本クリニック定期巡回随時対応型訪問介護看護  
介護主任兼計画書作成責任者 山下 美有紀

地域提供 5 月より開始しています。

利用者様：女性 85 歳 要介護 1 一人暮らしで長男は和歌山市、長女は京都にお住まい  
です。若い頃から友人と海外旅行、外食、外出され、ボランティア活動にも参加し社交的  
な方です。

R7 年 2 月に転倒され、第 12 胸椎骨折、海南医療センターへの入院、安静治療で 3 月末に  
リハビリ目的で野上厚生病院へ転院 5 月に退院し、退院後より利用開始、入院前から服薬  
が出来ていない事、お茶を入れるのに時間がかかるなど、認知症の症状があり、入院中に  
認知症の服薬も開始されました。

サービス内容は、服薬介助、確認・健康チェック・安否確認・調理・掃除・洗濯・入浴の  
声かけ、確認となっています。

退院後自宅に戻り、独居生活への不安があり、定期巡回利用となりました。定期で 1 日 3  
回（朝・昼・夕）の訪問、定期コール（夜）の活用で支援を開始。初めは、薬を家族様に  
薬カレンダーにセットしてもらい訪問時に確認をする計画でしたが、セットした翌日の訪  
問で、その日の薬と別日の薬も服用していた為、薬カレンダーを目のつかない場所に置き  
換えました。訪問時に次に服用する薬をテーブルの上にセットするように変更しました。  
夕食後の服薬確認や週 1 回の起床時薬は電話での定期コールで対応しています。

日が経ち、生活も安定、薬の飲み忘れもほぼなくなり、友人との交流も増えてきた為、本  
人様より 1 日 3 回の訪問は要らないと希望あり、家族様とも話合って朝 1 回の訪問で朝、  
昼、夕の薬をテーブル上に準備、週 1 回お昼に掃除に入るサービスに変更しています。服  
薬確認は、薬の空袋を缶の中に入れて頂くよう声掛けし、確認しています。夕食後の定期  
コールは、変わりなくお薬の服薬確認・安否確認のお電話をしています。物忘れが度々あ  
り独りでの生活が難しくなっていましたが、地域訪問での定期巡回随時対応型で、慣れ  
親しんだ自宅で生活ができ、様子を見ながらサービスの調整を行い支援ができる、定期  
巡回随時対応型は適切であるように思いました。

③ 訪問看護 紀三井寺苑様 管理者 袋邊 学氏より、事例を報告して頂きました。

(別紙資料 2 ページ 7)

看取りを含めた利用者の訪問看護介入の 1 事例 (別紙資料 3)

④ 定期巡回 その他の報告です。(別紙資料 2 P8)

オンライン動画研修を職員各自、行っております。

その他も Zoom などで研修を受けたり、感染症対策として、防護服の着脱や手洗い実践練  
習をおこなったりしました。(別紙資料 2 P9)

⑤ サービス付き高齢者向け住宅 つどいの郷 入居状況、報告事項（別紙資料2 P10～17 参照）

\* 入居状況（別紙資料2 P10 参照）

\* イベント・・・5月 99歳のお祝い・ヤクルト健康教室

7月 100歳のお祝い（別紙資料2 P11・12）

\* 入居者様・家族様 アンケートについて（別紙資料2 P13～17 参照）

・《家族様からのお気づきの点やご要望、改善して欲しい点》

Q、利用者本人が何か欲しい物がある時、購入して頂き後でお代金をお支払いするという様なシステムはご無理でしょうか？

A、入居者様が欲しい物に関しては、ご家族様にお願い致しますが急遽必要になった物に関してはこちらで購入させて頂くこともあるかと思います。

Q、特記の欄に、機嫌が良いのか良くないのか知りたいと思う事があるので、特記を増やして頂くとありがとうございます。

A、特記事項になるべく詳しく記入させて頂きますので、記録をご覧下さい。気になる事がありましたら、お問い合わせください。

Q、入居者でタバコを吸う人はいますか？喫煙場所はありますか？

A、入居者様で喫煙される方はいらっしゃいません。喫煙場所は特に設けていません。がご家族で喫煙される方は、受付に問い合わせて下さい。

Q、毎回、訪問時に名前等の記入が面倒で、何か良い方法は無いかと考えます。（用紙を貰っておく等）

A、面会時の玄関先での名前等の記入、ご面倒をおかけして申し訳ありません。

感染症の追跡などの為に必要ですので、お手数ですが継続の方宜しくお願ひ致します。

なお、9月から記入方法を変更しますのでご承知ください。

Q、体調不良や食事の面など、利用者を良く観察し利用者の家族と相談しながら対応して欲しい。

A、対応不足で申し訳ありません。今後は、状況変化時などご家族様へのご連絡・ご相談は密にとらせて頂きたいと思っております。お気づき等ありましたら、お申し出下さい。

Q、職員の方々での利用者の情報共有の徹底をお願いします。

A、情報共有の方法など工夫し、職員で周知していきます。

## ⑥質疑応答

**質問**：アンケートについてより、16 ページの⑧サービス内容（介護保険サービスも含め）についてはどうですか？のところで、無回答 15 人と割合が多いのは何故ですか？

**回答**：利用者がサービス内容を理解できている人と、出来ていない人があり、説明しますが説明してもわからない人があって、無回答が多くなっています。家族様で無回答の人は、満足をしているからなのか？別に気にしていないのか良く分からぬところがあります。

**質問**：学生達などの慰問は、今はあまりされていないのでしょうか？

**回答**：コロナ以降、イベントや慰問はあまり積極的に行えていません。声をかけて頂いた場合は、来て頂くこともあります、最近としては 5 月のヤクルトのイベントくらいです。慰問やイベントを行うと、入居者様は喜ばれ、楽しみにもなるので取り入れていきたいとは思っていますが。楽しみをもって生活をしてもらえるためにも今後検討していくたいと思っています。

**質問**：アンケートでは殆ど満足をされている人が多いですが、その秘訣は？

**回答**：秘訣というより、アンケートで 40 名の内 25 名の方のご意見であって、後の方は満足されているのか、満足していないという意見を書きにくいのか、何も気にされていないので送っていないのかはわからない。その方々の意見も気になります。厳しい意見もありました。

**中山**：訪問看護ステーション 紀三井寺苑様に見取りを含めた訪問看護をして頂いて、もう少し、前々から情報共有をしておけばもっと良い看取りが出来たのではないかと思います。職員との情報共有も出来ていない部分もあったと反省しています。

**訪問看護ステーション CH 様**：施設で、それぞれの他職種の方々の関りがあって、反省点ばかりではなく、良かったこともあったと思います。精一杯ある方がある時間を使って、その方にとっての寄り添った関りを出来たことは素晴らしいことだと思いました。

では、皆様にはお忙しいところをご出席いただきありがとうございました。

今後とも定期巡回のご利用をよろしくお願いするとともに閉会とさせていただきます。  
ありがとうございました。